

\* 調査の詳細は、ホームページをご覧ください。

アイル 景況調査



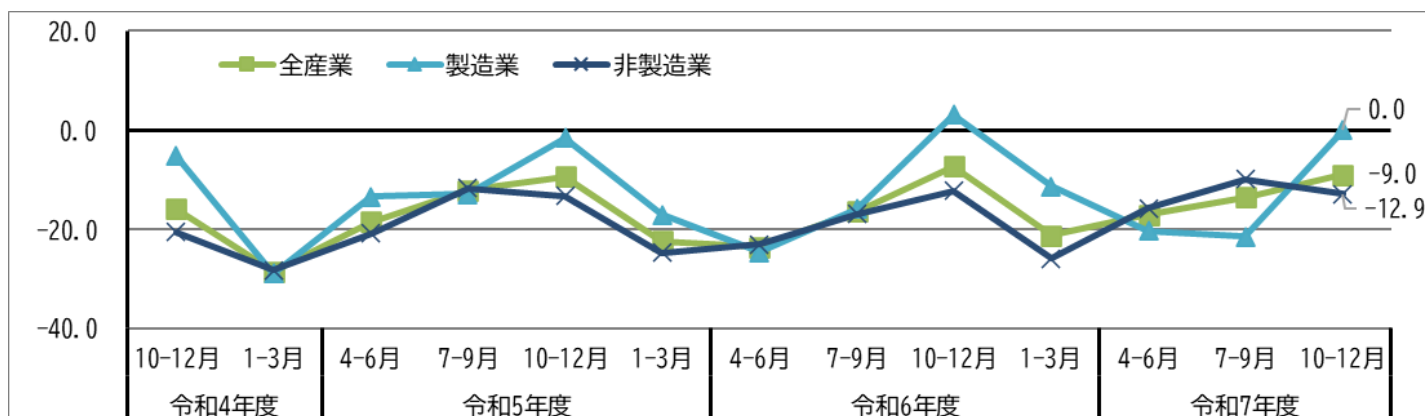
## 業況判断DIは全産業で改善、製造業は大幅に改善、非製造業で悪化

- ◆製造業の規模別の業況：大企業で大幅な改善、中小企業は改善。
- ◆非製造業の業種別の業況：卸売業で大幅な改善、建設業で改善、小売業、サービス業で悪化。
- ◆出荷高・売上高・完成工事高：全産業で改善、製造業は大幅な改善、非製造業は横ばい。
- ◆部活動・クラブチームの運営：「運営している」が2.9%。

### ◆業況判断（前期比）注（ ）内は前回調査との差を示します。

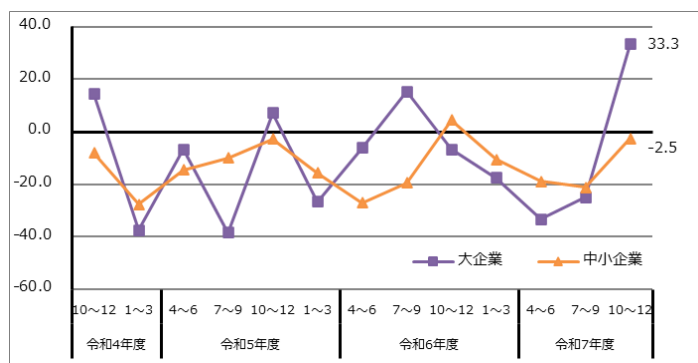
#### <全体>

業況判断 DI は、▲9.0（+4.6）で改善しました。業種別では、【製造業】は 0.0（+21.5）で大幅に改善、【非製造業】は▲12.9（-2.9）で悪化しました。



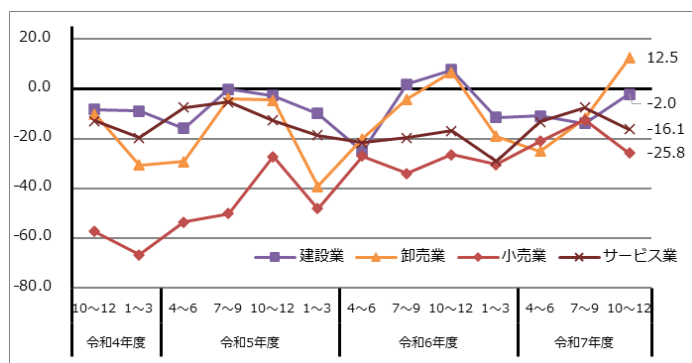
#### <製造業（規模別）>

【大企業】は 33.3（+58.3）で大幅に改善、【中小企業】は▲2.5（+18.7）で改善しました。



#### <非製造業（業種別）>

卸売業は 12.5（+24.3）で大幅に改善、建設業は▲2.0（+11.9）で改善、小売業は▲25.8（-13.3）で悪化、サービス業は▲16.1（-8.7）で悪化しました。



#### DI とは

景気動向指数「デフュージョン・インデックス（Diffusion Index）」の略。「好転」（または「上昇」「増加」「過剰」と回答した企業の比率から「悪化」（または「下降」「低下」「不足」と回答した企業の比率を差し引いたもので、業況の方向感を測るための指標です

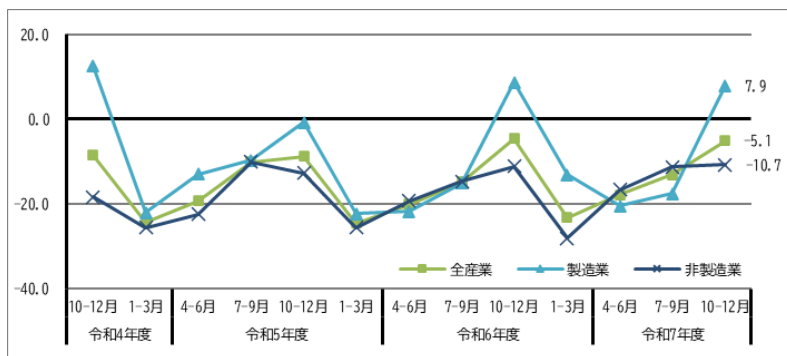
## ◆業界天気図



業種 項目	全産業	製造業			非製造業				
		全体	大企業	中小企業	全体	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回業況判断DI値									
前回との差									

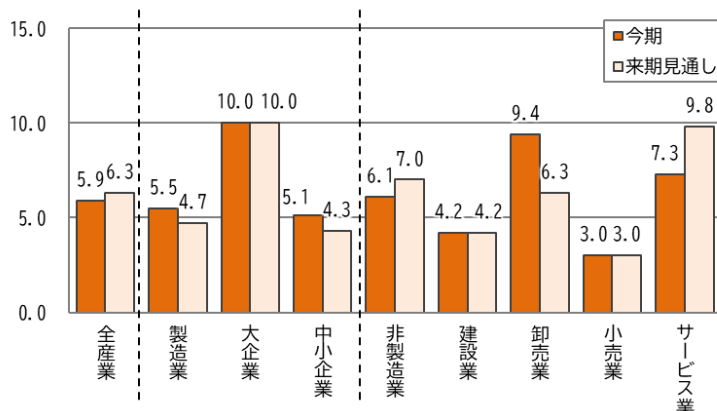
## ◆出荷高・売上高・工事完成高

- 出荷高・売上高・工事完成高 DI は、全産業で、▲5.1 (+8.0) と、改善しました。
- 製造業は 7.9 (+25.5) で大幅に改善、非製造業は▲10.7 (+0.5) と横ばいとなりました。



## ◆新規事業を実施した事業所の割合

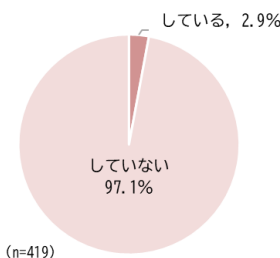
- 全産業で 5.9%、製造業で 5.5%、非製造業で 6.1%でした。
- 製造業の規模別では、大企業は 10.0%、中小企業は 5.1%でした。
- 非製造業の業種別では、卸売業が 9.4%と4業種中最も高く、次いでサービス業が 7.3%、建設業が 4.2%、小売業が 3.0%の順となりました。



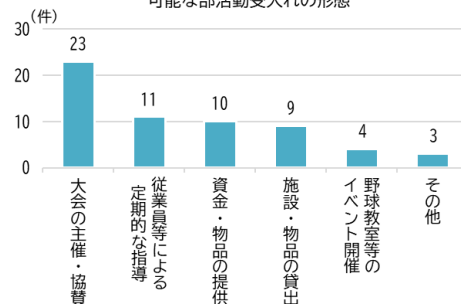
## ◆部・クラブ運営と中学校部活動受入れの可能性

- 部活動・クラブチームの運営について尋ねたところ、2.9%の事業所が運営しているという結果でした。
- 2028年3月(令和9年度末)までに市内中学校部活動の「地域クラブ」移行に伴い、その受入について可能な形態を尋ねたところ、「大会の主催・協賛」23件、「従業員等による定期的な指導」11件等の回答がありました。

部活動、クラブチーム等の運営



可能な部活動受入れの形態



### <本資料の問い合わせ先>

■ 尼崎市 経済環境局経済部 イノベーション推進担当  
 ■ (公財) 尼崎地域産業活性化機構 OIC 推進室  
<https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html>

担当: 南條・織田  
 担当: 宮崎・桂山

連絡先: 06-6489-6675  
 連絡先: 06-6488-9534